



お お とり 大 鴻

令和2年 2月 28日

文責：校長 森脇 郷子

グローバル人材の育成

外国語セミナー開催

本校ではグローバル共生社会を生き抜くための資質や能力を身に付けるために、「総合的な学習の時間」と「外国語教育」の2本の柱で実践・研究を行っています。外国語教育では、「文化・習慣の違いを超える共通語としての英語運用能力の育成」を目指しています。

この取り組みを県下に発信し、多くの先生方の研修の場として、1月24日に、本校にて外国語セミナーを開催しました。1年A組で丸田 仁教諭が、研究授業を行いました。約80名の県下の先生方が参加し、参加者多数のため体育館での授業となりました。慣れない環境の中で、生徒はとてもしっかり、充実した研究会となりました。



丸田先生英語授業



体育館で頑張る1年A組

1年間の成果報告 学校評議員会

学校評議員制度は、「開かれた学校づくり」を推進していくうえで、教育に見識と理解のある方（学校評議員）から、意見を幅広く聞き、学校経営に生かしていくためのもので、平成12年から制度化されました。本校では、第1回は学校経営方針の説明（6月）、第2回は中間報告（9月）、第3回は1年間の報告をし、いただいた意見を参考に、来年度の学校経営に生かしています。

2月20日に第3回学校評議員会を開催しました。授業参観の後、本年度の重点目標である「授業改善」「グローバル人材の育成」「心の健康教育」「働き方改革」についての成果を報告しました。

学校評議員からのご意見の一部を紹介します。

○前回訪問した時よりも生徒が落ち着いている

○興味深く、面白い授業がたくさんあった

○授業が工夫されている

○図書館の環境が素晴らしい

○働き方改革は、どの業界でも進めなければ、人材確保ができない状況にある



卒業に向けて 3年生奉仕活動

2月25日、卒業を間近に控えた3年生が校舎の清掃活動を行ってくれました。3年間お世話になった校舎と後輩への感謝の気持ちを込めて、教室や廊下の隅々まで、トイレの便器や教室の窓ガラスも拭き上げてくれました。3年生の姿をもって、附属中の伝統を伝えようと、日常生活でも凡事徹底で1日1日を大切に過ごしています。卒業しても美しい附属中学校であり続けるよう1・2年生が引き継ぎます。



TVの裏・体育館の床シート拭きで隅々まで美しく

大分大学北野学長 学校訪問

1月16日に、大分大学の北野正剛学長が、学校訪問で来校されました。生徒の様子、授業の様子、学校施設を視察しました。2年A組の英語の授業参観では、生徒からの突然のお誘いに、快くペア活動をして下さいました。また、附中生がしっかりと学習できるよう力を尽くす旨、生徒たちに英語でスピーチして下さいました。



創立70周年寄付エアコン設置完了

創立70周年記念寄付金で、校旗、プロジェクター、武道場

のエアコンの設置ができました。体育や部活動だけでなく、集会PTA、研修会など様々な目的で武道場が活用できます。ありがとうございました。



新型コロナウイルスによる休校

生徒やご家族の健康・安全を第一とし、日々変化する情勢の中で、新型コロナウイルスの対応を行っています。3/2から臨時休業となります。様々な活動に影響が及びますが、ご理解とご協力をお願いいたします。